

学校 番号	6 2	学校名	松川 高等学校
----------	-----	-----	---------

令和 5 年度学校評議員活用状況報告書

第 3 回学校評議員会 【令和 6 年 2 月 15 日（木）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

1 学校概要説明

- ① 学校評価について
 - ・学校評価結果について概要報告
- ② 進路状況について
 - ・今年度の活動報告、令和 5 年度卒業生の近況について
- ③ 生徒指導について
 - ・本年度の生徒指導と生徒支援の状況報告
- ④ 各学年主任より
 - ・各学年生徒の現状と活動予定などについて
- ⑤ 生徒会活動について
 - ・本年度の具体的活動について
- ⑥ P T A 活動について
 - ・本年度の P T A 活動について（役員より直接説明）

2 意見交換

- ・学校概要説明に関連して、各評議員より今年度の活動等に対する質疑および意見交換をおこなった。

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・評議員の方には、事前に日程調整のアンケートと評議員会資料を送付し、多くの評議員の方が都合のあう日に評議員会を設定すると共に円滑な議事進行を工夫した。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- 1 生徒の高校生活満足度についての質問があった。コロナ禍の影響について実態を報告すると共に、その深刻な状況を認識し、本校における S S T の活用など、今後も生徒の変化を職員が見極め、適切な対処をしていくことを確認した。
- 2 生徒がコロナ禍前の活気ある学校生活に向けて努力しており素晴らしいとの感想をいただいた。I C T 機器、生徒のタブレット端末の活用も進んでいる一方、情報リテラシー教育に基づいた S N S 適正利用に向けたご提言もいただいた。
- 3 P T A 活動により学校だけではなく地域も元気になるという激励の言葉を頂戴した。今後松川高校で学びを深めた卒業生がさらに地域で活躍することへの期待の言葉もあった。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- 1 学校評価アンケート結果について、経年変化を基に学校運営の在り方を確認したいという指摘があった。コロナ禍の影響を加味しつつ、校内での取り組みを適切に評価し、今後の運営に生かすことの大切さを確認することができた。
- 2 生徒会諸活動や P T A 活動への評価をいただいた。今後も、松川高校における様々な立場の方との交流を通して、生徒のコミュニケーション能力育成を目指したい。
- 3 生徒の自主的な活動により、地域との繋がりについて評価をいただいた。今後も諸活動等を通して生徒の自己有用感を高めつつ、さらなる地域との連携活動を継続したい。